

5月うぶやま天文台星空情報 1

月が土星に接近



天文台の周りにも爽やかな初夏の風が吹いています。夜半の外気温は15℃程度と暖かく、おおくま座の北斗七星からうしかい座の1等星アークトゥルス、おとめ座のスピカと続く春の大曲線や、それらの1等星としし座の2等星デネボラを結ぶ春の大三角やおおくま座、おとめ座、しし座などの星雲、星団が見頃です。

さて、5月の星空情報1は夜明け前に月が土星に接近する様子になります。
(時期: 5月3日~5月5日、5月31日~6月1日)

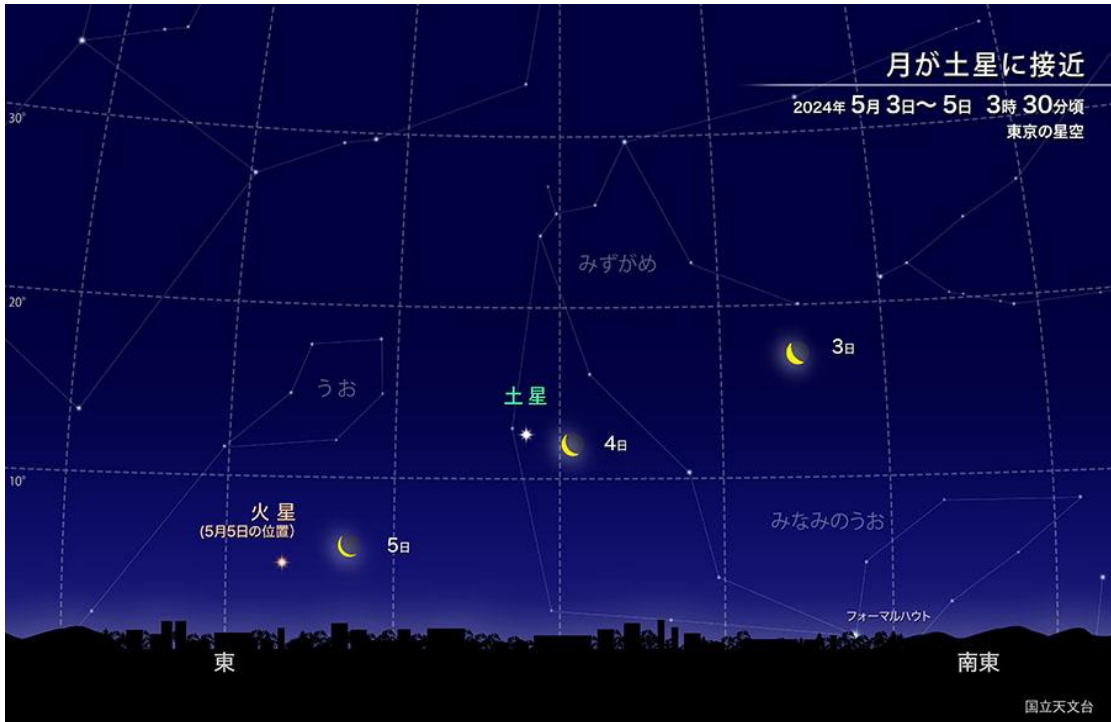
5月中旬の熊本では、4時頃からわずかに空が明るくなり始め、5時半を過ぎた頃に日の出を迎えます。夜明け前の空にある天体を観察するには、早起が必要になります。

夜明け前の南東の空には、土星や火星が見えています。土星の明るさは1等級程度ですが、明るい星が少ない秋の星座の領域に位置しているため、よく目立ちます。3日~5日に下弦の細い月が土星の近くに見え、5日には火星も月の東側に見えます。低空のため、探すのが難しいかもしれませんが夜明け前のひととき、月と土星の競演を楽しみましょう。

また、5月31日~6月1日も同様に、夜明け前から早朝かけ、南南東から南東の低空で下弦近くの月が土星に接近します。なお、時間については、深夜1時頃には月や土星も、東の地平線から昇ってきます。時刻が進んで3時頃であれば高度がやや高くなるので、観察しやすいでしょう。

いずれも時間が未明から早朝になりますので観察会は行いません。

【5月3日～5月5日 夜明け前、南東の空】



【5月31日～6月1日 夜明け前、南南東から南東の空】

